



奉仕しよう みんなの  
人生を豊かにするために

R I 会長 シェカール・メータ  
地区ガバナー 大森 克磨  
ガバナー補佐 土居 孝信  
会長 佐久間 博文  
幹事 伊東 昭彦  
公共イメージ委員長 森山 雄二

例会日：毎週火曜日 点鐘12:30  
例会場：かんぱの宿 日田  
〒877-0074 大分県日田市中ノ島町685-6  
TEL (0973) 24-0811  
事務局：日田商工会館  
大分県日田市三本松2-2-16  
TEL(0973)22-6760 FAX(0973)28-6761

### ■地区スローガン

ロータリーのパワーは親睦が生み出す!  
あらゆる場面を親睦の機会に  
～話しかけよう～

### ■クラブスローガン

人生の美しさと喜びを  
共有しあえる仲間づくり

HP <http://hitachuo-rc.org/>  
f <https://www.facebook.com/HitaChuoRC>  
E-mail hitachuo@isis.ocn.ne.jp

## 本日のプログラム

- |           |             |
|-----------|-------------|
| ◎点鐘       | ◎委員会報告      |
| ◎ロータリーソング | ◎出席報告       |
| 我等の生業     | ◎スマイルアワー    |
| ◎四つのテスト   | ◎ゲスト卓話      |
| ◎来訪者紹介    | 草野圭次様       |
| ◎食事       | 日田祇園山鉾振興会会長 |
| ◎会長の時間    | ◎点鐘         |
| ◎幹事報告     |             |

## ロータリーソング 我等の生業

我等の生業 さまざまなれど  
集いて図る 心は一つ  
求むるところは 平和親睦  
つとむるところは 向上奉仕  
おおロータリアン 我等のつどい

## 4つのテスト

- (言行はこれに照らしてから)
- I. 真実かどうか
  - II. みんなに公平か
  - III. 好意と友情を深めるか
  - IV. みんなのためになるかどうか

## 出席報告／第2178回 1月11日

会員数／35名 出席対象者／35名  
欠席者／名 出席率／%  
前回の修正／ 食品ロス／個  
来訪者／

※一年間のうち、各委員会で会合を持った場合は、必ず出席者名簿を提出して下さい。

## 例会予定／内容が変更なる場合があります。

- 1月 25日(火) ゲスト卓話 職場奉仕賞
- 2月 1日(火) 会員卓話 (財団補助金セミナー報告)  
地区補助金委員会 園田副委員長
- 2月 8日(火)
- 2月 15日(火)
- 2月 22日(火)

## 会長の時間

明けましておめでとうございます。会友の皆様方からの暖かい年賀状のお言葉、あと半年間頑張れる力をいただきました。



さて、2022年の干支は「寅」、正確には「壬寅(みずのえとら)」です。干支は、「十干(じっかん)」と「十二支(じゅうに 佐久間博文会長し)」を組み合わせたものをいいます。

その起源は古代中国へと遡り、後に陰陽(いんよう)五行説と結びついて、それぞれの組合せによって、意味をなして行きました。陰陽五行説では、「十干(じっかん)」は太陽の動き、「十二支」は月や星の動きを象徴的に表していることです。干支はある種の統計学ともいえます。長年にわたって積み重ねられた“世の理(よのことわり)”を知り、明日に備える拠(よ)り所となる暦といったところでしょうか。

この干支に、さらに星の動きによって運勢を示唆する“九星”が加わり、その年がどういう運勢を持つ年なのかをより詳しく知ることができます。改めて、2022年は「五黄土星の壬(みずのえ)寅(とら)」年です。まずは「五黄土星(ごおうどい)」。2022年(令和4年)は、土の強いエネルギーを持った他の八星を支配する帝王の星が巡る年です。破壊力、腐敗などの意味を持ち、変化と育成、つまり大きな変化に伴って新しいものが生まれる予感があります。

続いて「壬寅(みずのえとら)」。「壬」の文字が意味するのは、“妊(にん)”という文字に通じて、厳しい冬の寒さに耐えて蓄えた陽の気で、次の代の基礎を固めている様子。イメージとしては、種から発芽した芽が土の下で膨らみ、土が盛り上がった様子です。また、「壬」は十干の9番目にあたり、生き物の成長サイクルに当てはめると、次の命を育むための準備をする時期といえます。

一方、「寅」は十二支の3番目で、新しい生命の誕生の時期。「寅」の文字は、“蟻(ミミズ)”に通じ、春の胎動の様子を表しています。暖かくなった春先にミミズが土の中で動き始め、発芽を促し、秋の豊穣へと繋がるイメージです。冬が厳しければ厳しいほど、春の陽気に包まれた発芽は力強く、新しい生命の誕生を予感させてくれるのが、“壬寅”的な組み合わせといえます。

長かった新型コロナ禍の自粛生活からお金が使えず貯金に回った総額は約30兆円。大切に貯めた虎の子貯金をこの寅年に日本経済を潤すためにも、少し財布のひもをゆるめてもらいたいです。



## 新春夜間例会



今年もよろしくお願いします。



歓迎!新入会員!



## 幹事報告

◎国際ロータリー国際奉仕部門 小野健介部門長より  
ベトナム新型コロナワクチン基金支援のお礼  
12月14日に総額883,700円を在福岡ベトナム総領事館にて贈呈

◎第2720地区 大森克磨ガバナーより  
ガバナー月信Vol. 7掲載のご連絡



◎国際ロータリー日本事務局財団室より  
「財団室NEWS 1月号」のご案内  
※配信希望については、事務局まで

